

助成金申請の流れ 及び 重要事項

東京都の助成金

受付完了を申請者に通知

〈助成金申請の流れ〉



契約締結“前”に事前申込を忘れずに！※

※ 特例措置について

令和8年4月1日～6月30日の間に、事前申込前に「契約を締結した場合」または「契約及び工事をしてい
る場合」は、助成要件を満たし令和9年3月31日までに申込をすることで助成対象となります。

〈事前申込〉受付開始日：令和8年5月29日（金）

〈事前申込〉の必要書類：見積書＋本人確認書類

【重要】 令和8年度事業より金融機関発行の証明書等の提出が必須となります。
また、“「現金の受け渡し」による取引は、助成の対象外”となりますので、ご注意ください。

認められる
金融機関発行の
証明書等の例

- | | |
|---|---|
| ☐ ローン契約明細書（支払計画明細など） | ☐ ネットバンキングの振込履歴画面の印刷・スクリーンショット |
| ☐ ATM口座振込明細 | ☐ クレジットカードの利用明細 |
| ☐ ATM現金振込明細（送金明細） | ☐ 電子マネー・デビットカード等の支払明細 |
| ☐ 金融機関窓口での振込明細 | |

〈助成金申請における不正行為の禁止について〉

助成金の申請や受給において、虚偽の申告、書類の改ざん、関係者間の取引の偽装など、虚偽や不正、違法な行為があった場合には、助成金の受給の時期を問わず、厳正に対処いたしますので、このような行為は絶対に行わないでください。また、申請にあっては、助成金の各要綱や法令の規定を遵守してください。

省エネ・再エネ設備を活用して、こころよい暮らしを。



お問い合わせ・申請先

- | | |
|--|-----------------|
| ① 高断熱窓／ドア・断熱材・高断熱浴槽（既存住宅における省エネ改修促進事業） | Tel03-6737-5300 |
| ② 太陽光発電システム（家庭における太陽光発電導入促進事業） | Tel03-6737-7006 |
| ③ 蓄電池システム（家庭における蓄電池導入促進事業） | Tel03-6737-5100 |
| ④ V2H（戸建住宅におけるV2H普及促進事業） | Tel03-6737-5033 |
| ⑤ 太陽熱・地中熱利用システム（熱と電気の有効利用促進事業） | Tel03-6279-4615 |
| エコキュート・ハイブリッド給湯器（熱と電気の有効利用促進事業） | Tel03-6737-7005 |
| ⑥ エコジョーズ・エコフィール（分譲マンション省エネ型給湯器導入促進事業） | Tel03-5990-5112 |

各事業
ホーム
ページ



事業名：災害にも強く健康にも資する断熱・太陽光住宅普及拡大事業

事前申込〈受付開始日〉
令和8年5月29日〔金〕

施工事業者と“契約締結前”に
“事前申込”が必要です

詳しくは裏表紙をチェック！

助成対象
設備

高断熱窓

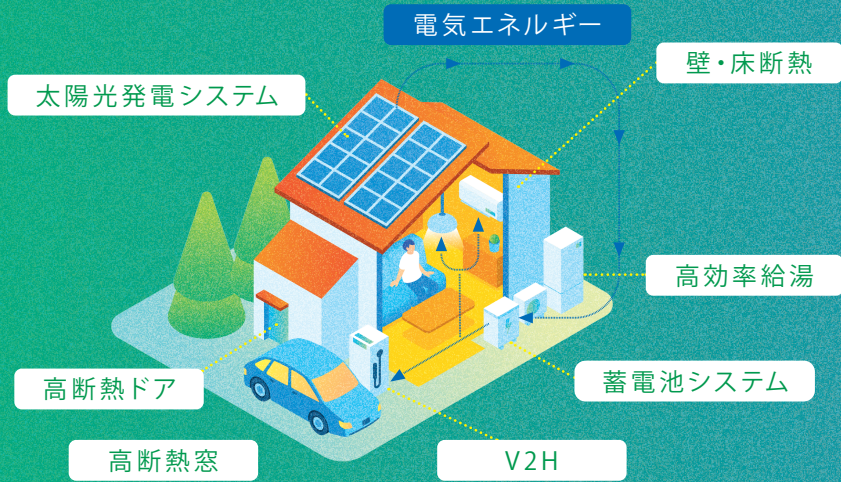
太陽光パネル

蓄電池

高効率給湯器

等

へらす・つくる・ためる、「燃費のいい家」。

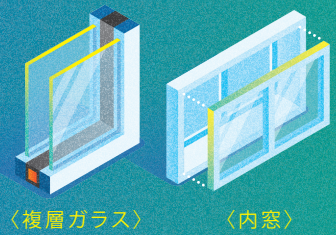


対象：都内の戸建住宅・集合住宅

東京都では、お住まいの
新築・リフォームの際に利用できる
省エネ・再エネに関する
助成金制度をご用意しています。

省エネ性に優れ、災害にも強く、健康にもつながる
断熱・太陽光住宅の普及拡大を促進するため、高
断熱窓・ドアへの改修や蓄電池、太陽光発電シ
ステム等の設備などに対して支援します。

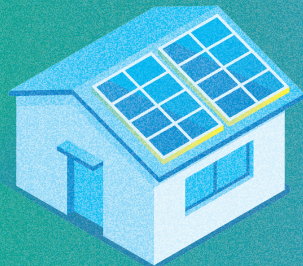
助成対象設備



① 高断熱窓

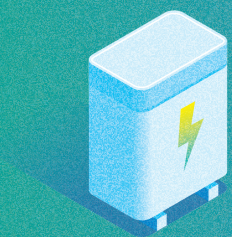
断熱性能が高い複層ガラスや樹脂製・木製のサッシにより熱の出入りを抑えることで、冷暖房効率や快適性の向上につながります。

窓断熱リフォーム例：「内窓」「カバー工法」など



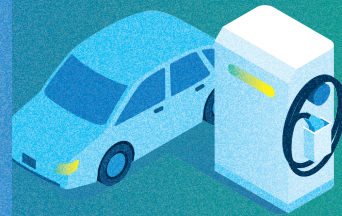
② 太陽光発電システム

太陽光を電気に変え、発電した電気を自家消費できる装置です。蓄電池との併用で夜間や非常時に電力を活用でき、余った電力は電力会社に売電可能です。



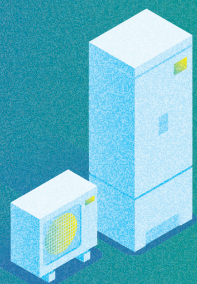
③ 蓄電池システム

電気を貯めて必要な時に使える装置です。太陽光発電と組み合わせることで効率よく活用でき、電気代の節約だけでなく、災害による停電時の備えとしても安心です。



④ V2H

電気自動車などのバッテリーに貯めた電力を、自宅で活用するための機器です。太陽光発電と組み合わせることで、電気代節約や防災性向上につながります。



⑤ エコキュート

電気と空気中の熱を利用して効率よくお湯を沸かす給湯器です。タンクのお湯を災害時の非常用水にも使用できます。



⑥ エコジョーズ

少ないガス量で効率よくお湯を沸かす給湯器です。CO₂削減やガス料金の節約につながります。

高断熱窓など一部の助成対象は、
“国”や“区市町村”の補助金もあわせて利用できます。
詳細は、国や各自治体にお問い合わせください。

助成金概要一覧

令和8年4月版

① ※1	助成対象	助成率・額																		
	高断熱窓 高断熱ドア	☐ サイズ・性能に応じて定める単価「1/2相当額・上限200万円/戸」拡充☐ 断熱防犯窓の場合、単価割増(約1.5倍) ☐ 管理組合による50戸以上の窓ドア全体改修の場合、助成額を割増(1.2倍)																		
		内窓設置	サイズ グレード (Uw値)	特大 (4.0㎡以上)	大 (2.8㎡以上 4.0㎡未満)	中 (1.6㎡以上 2.8㎡未満)	小 (0.2㎡以上 1.6㎡未満)	（はつり工法・カバー工法） 外窓交換	サイズ グレード	特大	大	中	小	ドア交換	グレード	助成単価				
				P	133,000	106,000	72,000			46,000	P	277,000	220,000				163,000	109,000	P	220,000
				S	82,000	65,000	44,000			28,000	S	187,000	149,000				110,000	74,000	S	149,000
A	32,000			26,000	18,000	12,000	A			147,000	117,000	87,000	58,000				A	117,000		
B	20,000	16,000	13,000	10,000	B	98,000	78,000	57,000	37,000	B	78,000									
ガラス交換、断熱防犯窓の単価表はホームページをご確認ください。 単位：円																				
壁/床等断熱	1/3（上限100万円/戸）																			
高断熱浴槽	9.5万円/戸																			

ガラス交換、断熱防犯窓の単価表はホームページをご確認ください。 単位：円

②	助成対象		助成額	
	太陽光発電システム	新築住宅	【3.6kW以下】12万円 / kW (上限36万円) 【3.6kW超】10万円 / kW (50kW未満)	
		既存住宅 ※2	【3.75kW以下】15万円 / kW (上限45万円) 【3.75kW超】12万円 / kW (50kW未満)	
	陸屋根の 住宅への上乗せ	防水工事	既存集合住宅及び既存戸建住宅:18万円 / kW	
		架台設置	集合住宅:20万円 / kW 既存戸建住宅:10万円 / kW	
	機能性PVへの上乗せ		機能性の区分に応じて10万円、8万円、5万円、2万円または1万円 / kW ▶ 拡充	

※2. 既存の太陽光発電設備を取り替える場合も対象

③	助成対象		助成率・額	備考
	蓄電池システム	新規設置	10万円 / kWh (DR実証参加しない場合、上限120万円 / 戸)	☐ 太陽光発電システム設置済／同時設置の場合に限る (太陽光発電システムがない場合は、再エネ電力メニューに契約すること)
		既存蓄電池の 蓄電ユニット増設	6万円 / kWh (DR実証参加しない場合、上限72万円 / 戸)	☐ 太陽光発電システム設置済であること
		DR実証参加上乗せ ※3	+10万円 / 件	☐ 蓄電池システム新設／ユニット増設時にDR実証へ参加すること

④	助成対象		助成率・額	備考
	V2H (戸建住宅のみ対象)		1/2 (上限50万円) 10/10 (上限100万円)	☐ 太陽光発電設備、EV／PHV、V2Hが揃う場合に限る

⑤	助成対象		助成率・額	備考
	太陽熱利用システム	設置	1/2 (上限55万円 / 戸)	
		更新(補助熱源機)	1/2 (上限10万円 / 台)	
	地中熱利用システム	設置	3/5 (上限180万円 / 台)	
		更新(ヒートポンプ)	1/2 (上限27.5万円 / 台)	
	エコキュート・ハイブリッド給湯器 (ゼロエミポイント併用不可)		①太陽光/パネル連携:14万円/台 ②再エネ電力契約:5万円/台 ③DR実証参加:8万円/台 ▶ 拡充	

※3. 東京都家庭用アグリゲーターと連携して行うデマンドレスポンス (DR) の実証

助成対象		助成額
①～⑤の設備設置に伴いリフォーム瑕疵保険への加入		定額 7,000円 / 契約

⑥	助成対象		助成額	備考
	エコジョーズ・エコフィール (分譲マンションのみ対象) (ゼロエミポイント併用不可)		追い焚き機能あり:7万円 / 台 追い焚き機能なし:5万円 / 台	☐ 従来型給湯器からの改修に限る
	再エネ電力契約上乗せ ドレン排水処理工事上乗せ		+3万円 / 台 +3万円 / 台 ▶ 拡充	